

# 保護者による見守り活動の手引き

## ① はじめに

### 児童の安全を守るために

- 事件や事故は、いつ、どこで起こるかわかりません。子どもたちが被害に遭うことを防ぐためには保護者や地域の目があることが大切です。
- 登下校時、毎日見守りに出るとは難しくても、すべての保護者ができるときに無理のない範囲で活動する意識をすることで、街のあちこちで子どもたちへの地域の目が向けられます。それらがつながれば通学路上に見守りの帯がうまれます。

## ② できそうな活動に参加しよう

### 見守り活動の例

#### ●登校時の付き添い

難易度★☆☆ 玄関の外まで出て子どもの姿が見えなくなるまで見送る。

難易度★★☆ 自宅から一番近くの交差点まで付き添う。

難易度★★★ 交通量の多い交差点まで付き添い、児童の横断をしばらく見守る。

#### ●ついでの見守り

登下校の時間帯に合わせて買い物や犬の散歩に行ったり、花の水やりをするなど、家の外に出て子どもたちの様子に目を向ける。

仕事帰りに、習い事などから帰宅する子どもへ意識を向ける。



#### ●情報の共有

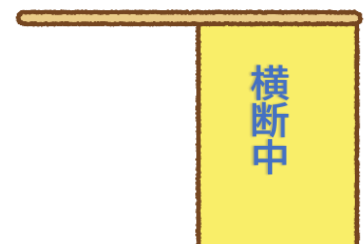
日常生活の中で、危険な場所や子どもの気になる行動を見かけたら報告をする。

#### ●家庭での安全教育

日頃からお子さまと、通学路やよく行く地域の危険な場所、自転車の乗り方などについて話し合う。

### パトロールカード、横断旗の活用

- パトロールカードを身に着けたり、横断旗を持って活動することで車両から目につきやすいことはもちろんですが、日頃から地域の目が行き届いている印象を与えて犯罪の抑止にもつながります。是非、ご活用ください。



### ③ いつ、何をしたらよいか迷ったら

#### 見守り当番制開始

- 5月16日より、1週間ごとの当番制を開始しました。  
当番に該当する保護者の皆様には、特に意識的に見守り活動をする週として活動していただいています。当番以外の方も、できる範囲で活動にご協力ください。
- 学校ホームページに「見守りマップ」を掲載しています。今まで報告された危険な場所などが記されていますので、見守りの際の参考にしてください。  
トップページのバナー「流小見守りマップ」よりアクセスできます。
- 一人の活動、一つの活動は小さくても、それが集まれば大きな成果になります。  
まずは子どもたちの行動に意識を向けることからご協力ください。



## 1学期の見守りカレンダー(当番表)

### 5月

月	火	水	木	金
2	3 ㊦憲法記念日	4 ㊦みどりの日	5 ㊦こどもの日	6
見守り強化期間(全家断)				
9	10	11	12	13
見守り強化期間(全家断)				
16	17	18	19	20
1組	1組	1組	1組	1組
23	24	25	26	27
2組	2組	2組	2組	2組
30	31			
3組	3組			

### 6月

月	火	水	木	金
		1	2	3
		3組	3組	3組
6	7	8	9	10
4組	4組	4組	4組	4組
13	14	15 ㊦開校の日	16	17
5・6組	5・6組		5・6組	5・6組
20 ㊦土曜参観日	21	22	23	24
	1組	1組	1組	1組
27	28	29	30	
2組	2組	2組	2組	

### 7月

月	火	水	木	金
				1
				2組
4	5	6	7	8
3組	3組	3組	3組	3組
11	12	13	14	15
4組	4組	4組	4組	4組
18 ㊦海の日	19	20	21 ㊦夏季休業	22 ㊦夏季休業
	5・6組	5・6組		
25 ㊦夏季休業	26 ㊦夏季休業	27 ㊦夏季休業	28 夏季休業	29 夏季休業

#### 【見守りカレンダーの見方】

例えば、「1組」が当番の週は1～6学年1組の保護者の皆様に積極的にご協力いただきますよう、お願いいたします。

ご兄弟がいる場合は、いずれかのお子さまのクラスを選びご参加ください。

なかよし・かがやき学級に通うお子さまは、交流級のクラスでご協力をお願いします。